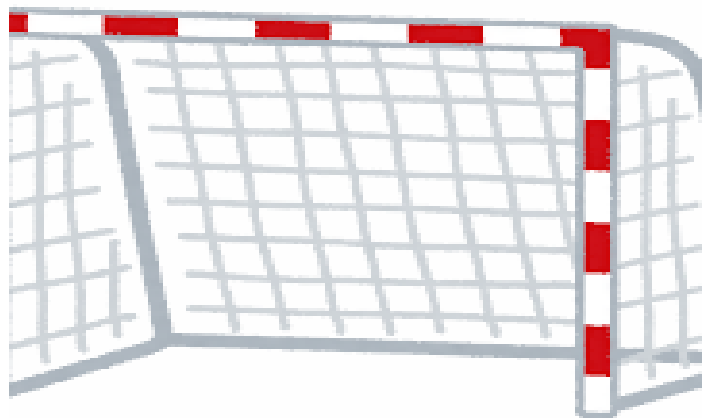


# 部活動地域展開



教育委員会事務局  
学校教育課

# 部活動の現状

中学校の小規模化により入れる部活が限定

軟式野球  
単独出場校数

H30	R4	R7
10/10	5/10	4/10

サッカー  
単独出場校数

R6	R7	R8
2/3	1/3	1/2

## 教員の働き方改革

R6  
時間外勤務  
調査（月平均）

小学校  
中学校

平日（時間）	休日（時間）	合計（時間）
35	1	36
41	9	50

45時間以内  
が目標

持続可能な活動環境確保の必要

# 地域展開の手法（地域連携と地域移行）

## 地域連携

部活動指導員  
（外部指導者）の参画

+

複数の学校の部活動を統合す  
ることで必要な数を確保

競技ごとの状況で選択

あくまで学校の部活動としての位置づけ

## 地域移行

小松市スポーツ協会傘下の各競技団体等が実施する活動に参加

学校の部活動とは別の位置づけ

各競技団体ごとの取組み

地域連携	地域移行	地域連携＋地域移行
ボート、バスケット ボール、バレーボール	剣道、柔道、バドミントン、体操、 野球、陸上、卓球、カヌー、水泳	ハンドボール サッカー

# 実施スケジュール



R5

R6

R7

R8

R9

**先行モデル競技**

剣道、ハンドボール

**新人戦以降**

休日を地域展開

**総体以降**

平日地域展開予定

**R5～R7 国改革推進期間**

休日の地域展開を実情に応じて可能な限り早期に目指す

**R8～R13改革実行期間**

原則休日の地域展開を実現  
平日の取組みを進める

# 課題と対策

- 受け皿となる競技団体の整備
  - 各協会で判断
  - スポーツ協会がコーディネート
- 指導者の確保
  - 技術指導・生徒指導 … 学校・各協会との連携
  - 教職員の兼職兼業 ・HPで広く募集
- 活動場所の確保
  - 予約や調整 … 各協会・施設管理者との連携
  - 安全確保と移動 … 各協会・学校・保護者との連携
- 情報の発信と市民の理解
  - いつ、どこで、どの競技に参加可能か生徒、保護者への周知
  - 部活動の地域展開に対する市民の意見を反映していく仕組みづくり
- 費用負担
  - 指導者への謝礼、移動に要する経費等部活動の地域展開による費用負担

